

おわりに

この行財政プランは、平成22年度に開催された「伊丹市行財政改革推進懇話会」から提出された意見書をもとに、伊丹市総合計画（第5次）に掲げる本市の将来像「みんなの夢 まちの魅力 ともにつくる 伊丹」の実現に向けて、取り組んでいく目標や考え方についてお示ししたものです。

本市の財政は、極めて厳しい地方財政や現下の経済状況等の影響により、引き続き楽観できない状況が続くものと推察されます。

しかしながら、地域のことは地域が決めていく地域主権や地方分権の確立に向けて本市におきましても、自立と責任のもとで地域に必要なサービスを確実に提供できるように必要な財源を確保していく必要があります。

このため、歳出面においては、経費全般にわたる徹底した節減合理化に努める一方、地域にニーズに適切に応えるために必要な経費を措置するほか、歳入面においては、安定的な財政運営に必要な市税や地方交付税などの一般財源の確保を図り、住民福祉の向上に努めていきます。

また、今後におきましても議会における審議や各年度における国・県予算及び地方財政計画等を踏まえ、別途策定する中期財政収支見通しの検証や市の予算編成を通じて、適時適切な見直しを講じていきます。